

様式 4

<p style="text-align: center;">令和 6 年度第 3 回</p> <p style="text-align: center;">富士見市環境審議会議事録</p>						
日時	令和 7 年 3 月 1 4 日 (金)		開会	午後 2 時		
			閉会	午後 3 時		
場所	市役所分館 3 階 分館会議室					
出席者	委員	星野弘志 委員	前田則義 委員	笠原勤 委員	村上正明 委員	中村恵美 委員
		○	○	○	○	欠
		柳田政男 委員	齋藤紀子 委員	五十嵐正幸 委員	山口菜乃子 委員	関野美知子 委員
		欠	○	○	○	○
		吉田茂美 委員	玉井晶子 委員	田中聰行 委員	上田忠憲 委員	
		○	○	○	○	
	事務局職員 及び 出席者	<p style="text-align: center;">【事務局職員】</p> 環境課 阿部課長、荒野副課長、守山主査、吉永主任				
公開・非公開	公開 (傍聴者なし)					
議題	令和 6 年度第 3 回環境審議会 1 開 会 2 挨 拶 3 議 事 (1) 第 4 次富士見市美化推進計画 (案) に対する意見募集の結果 (2) 第 4 次富士見市美化推進計画 (案) の確認 (3) 富士見市の環境【令和 5 年度実績】について (4) 令和 7 年度環境課の取組みについて (5) その他 4 閉 会					

議 事 内 容

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

【配布資料】

- ・ 第4次富士見市美化推進計画（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料1
- ・ 第2回環境審議会開催時とパブリックコメント実施時の変更箇所・・ 資料2
- ・ 富士見市の環境【令和5年度実績】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料3
- ・ 令和7年度環境課の取組みについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料4

(1) 第4次富士見市美化推進計画（案）に対する意見募集の結果

パブリックコメントを令和7年1月15日～令和7年2月14日実施したがご意見等なかった点を説明。

(2) 第4次富士見市美化推進計画（案）の確認

資料1・資料2に基づき、変更箇所について事務局より説明した後、質疑に入る。

《質疑・応答・意見》

〈委員〉：路上喫煙禁止区域を急に変更するのは難しいとは思いますが、やはり、禁止区域から一歩出ると、吸い殻が散乱している現状である。どうにか減少できる対策等はないのか。

〈事務局〉：令和7年度の予算において、新規で道路側溝用の路上喫煙禁止シールを購入する。設置場所は検討中であるが、市民にもご要望があれば渡せるようにしたいと思っている。

〈委員〉：美化推進計画は犬のふん尿と変更になっているが、富士見市をきれいにする条例では犬のふんのままだが変更する予定はあるのか。

〈事務局〉：美化推進計画は富士見市をきれいにする条例第14条の規定に基づき環境美化の観点から環境分野の上位計画である「富士見市環境基本計画」を補完・具体化するものであるため、犬のふんに対して、拡大解釈したもののため、条例等の変更は予定していない。

(3) 富士見市の環境【令和5年度実績】

資料3に基づき、事務局より説明した後、質疑に入る。

《質疑・応答・意見》

〈委員〉：6ページにある温室効果ガス排出量について、平成25年度を基準年度として令和元年度の温室効果ガス排出量が約20%削減されておりよい数値である。しかし、7ページにある市の事務及び事業から排出される令和元年度の温室効果ガス排出量は13.2%削減された点について、通常は市の事務及び事業から排出される温室効果ガスの削減率が高くなることが多いので市の事務及び事業はより頑張っていたきたい。

〈委員〉：11ページにある富士見市は市民1人当たりの1日の排出するごみの量が、県内で少ない排出量の上位である点はすばらしい所である。しかし、再資源化量が昨年度に比べ減少となっている点を来年度の審議会等で議論する形になる。

〈委員〉：10ページに公共施設における壁面緑化について、公共施設以外での取組みはあるのか。

〈事務局〉：市民向けにヘチマの種の配布を行っている。

(4) 令和7年度環境課の取組みについて

資料4に基づき、事務局より説明した後、質疑に入る。

《質疑・応答・意見》

〈委員〉：志木地区衛生組合や入間東部地区事務組合などがあり、他市と構成されているが負担金の割合はみな同じになるのか。

〈事務局〉：負担金の割合について、搬入量割や均等割などがある。均等割については、それぞれ同額になるが、搬入量割について、搬入された量についての割合となるため自治体によって異なる。

〈委員〉：9入間東部地区事務組合運営事業(1)し尿処理費の予算額が前年度比-6.4%となっているがその主な要因はあるのか。

〈事務局〉：光熱費が高くなると予想していたためそれなりの予算を計上していたが、政府の取組みなどにより思った以上に支出が増えなかったことが主な要因である。

〈委員〉：富士見市はときがわ町とカーボンオフセット事業を行っており、他自治体ではあまり行っていない先進的な取組みである。

(5) その他

次回より、令和7年度の審議会となる。令和7年度の議題としては、更なるごみの減量化施策として、一般廃棄物処理基本計画・第3次計画の中間見直しの年度に当たることから、本計画の見直しについて、審議をお願いする予定となっている。次回開催の時期としては、令和7年7月頃を予定しており、第1回目内容として、本計画の見直し議題に対する諮問と、本計画の概要説明を予定。また、開催に対して、これまでと同様に事前に日程の調整をさせていただくので、よろしく願いいたします。

4 閉会